

ふれあい

2025

11

No.464

牛久愛和総合病院 広報誌



新任のご挨拶

整形外科 栗田 拓実

始めまして。2025年度より牛久愛和総合病院に入職いたしました、整形外科の栗田拓実と申します。昨年度までは同じく茨城県内の病院で整形外科医として研鑽を積んでまいりました。

専門分野はまだ決めておらず、広い分野を勉強中です。当院に赴任してからは、主に骨折などの外傷治療に携わっております。

皆様は整形外科の手術と聞くとどういったものか。今の時代は、人工関節や脊椎の手術など、痛みやしびれといった生活の妨げとなる要因を取り除く手術がどんどん増えてきております。しかしながら、整形外科領域で最も多い手術は高齢者の大腿骨（太もも）の骨折に対する手術です。

年を重ねて骨がもろくなる（骨粗鬆症）と、つまず

いて転んだり、しりもちをついたりすることで大腿骨の骨折を起こすことが珍しくありません。そしてこの骨折は痛みも強く、歩けなくなってしまうため、早期の手術が必要となります。少し転ぶだけで受傷してしまい、頻度も多い大腿骨骨折ですが、実は肺炎などの内科的合併症のリスクも高く、治療に難渋することもしばしばあります。手術後のリハビリテーションも長期に及び、自宅の環境調整や施設調整など、退院に向けての課題がとて多いことが特徴です。当院では、整形外科のみならず、多くの診療科、メディカルスタッフと協力しながらワンチームで治療にあたっております。

また当院では骨折後、次の骨折を起こさないために骨粗鬆症の治療にも力を入れております。せっかく手

術をして元気に退院しても、再度転倒して逆側を骨折してしまうとまた入院、手術となってしまいます。そういった事態を避けるため、骨折治療後、骨粗鬆症と診断された患者様には、効果の強い注射での治療を主におすすめております。注射での治療に抵抗がある方もいらっしゃるかもしれませんが、患者様それぞれの体やライフスタイルに合わせた最善の治療をご提案させていただきますのでご安心ください。

牛久市の高齢化率は30%を超え、今後ともこういった骨折は増えてくると予想されます。地域の皆様の怪我の治療を牛久市で完結させ、最終的には「骨折の少ない牛久市」を目指し、誠心誠意努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



口にできる「癌」

「口腔癌」とは

歯科口腔外科 部長 河地 誉



口にできる「癌」は、歯以外の硬組織（顎骨）と軟組織（舌・歯肉・頬・口蓋・口唇・口底）のあらゆる部位から発生します。舌にできれば「舌癌」、歯肉にできれば「歯肉癌」と呼ばれ、口に発生する全ての「癌」の総称が「口腔癌」（約90%が扁平上皮癌）です。全身に発生する癌の1-2%程度と稀な疾患ではありますが、罹患率、死亡率ともに年々増加傾向にあります。60-70歳代の男性に多いことが知られており、最近では女性、若年者の罹患も増えてきています。原因は、酒・たばこ・食事・ウイルス・口腔内の不衛生等の環境の変化が発癌に関与するといわれています。また、口腔粘膜に対する歯の鋭縁や義歯による慢性的な刺激も、発癌の原因と考えられています。現在までに、口腔癌になりやすい体質（易罹患者質）の存在は報告されていません。私の研究テーマは、“Deletion polymorphism at chromosome 3q26.1 and oral squamous cell carcinoma” (International Journal of Oncology.

2013 Feb; 42 (2) :384-390.)で、口腔癌の一次予防に対する遺伝子多型頻度差を検証しました。本研究では、3番染色体の長腕(3q)の26.1領域の不安定性が明らかにになり、本疾患と遺伝的な関連が疑われましたが、臨床応用には至っておらず、更なる検証を行っているとあります。

口腔癌は、自分でチェックすることができ、早期発見しやすい癌といわれています。チェックするポイントは、①色（赤い＆白い）、②形（外向性＆内向性）、③硬さ、④機能（知覚と運動など）等です。また、口腔癌の初期症状は口内炎と類似していることがあり、「同じ場所に口内炎が繰り返しできる」「口内炎が2週間以上治らない」という症状にも注意が必要です。日頃から、鏡で口の中を確認すると良いでしょう。

口腔癌治療は、手術療法が中心となり、放射線治療、化学療法を併用することがあります。これらの3つの治療法を軸に、第4の選択肢として、免疫

療法が有効な治療法の一つと考えられています。また、切除不能口腔癌に対する治療法として、アルミノックス治療（光免疫療法）が第5の選択肢として期待されています。

前職である東京歯科大学市川総合病院（千葉県市川市）内にある口腔がんセンターでは、口腔癌治療に特化した施設として、集学的な治療（手術療法・放射線治療・化学療法・支持療法等）を行っています。口腔癌診療ガイドラインやNCCN (National Comprehensive Cancer Network) 等を用いた科学的根拠に基づいた治療を行っており、当院でも同様の考え方で治療を行っています。当院では対応できない場合は、速やかに高次医療機関へ転院させるなど、医療連携システムを組んでいます。

口腔癌は、初期状態で発見し、適切に治療を行うことができれば、十分に治る可能性が高い疾患であるため、早期発見がとても大切です。気になる症状があれば、かかりつけ歯科医院もしくは口腔外科に受診しましょう。



部署紹介

総務課

係長 宇梶 栄治

皆さんは「総務課」ときいてどんな仕事を思い浮かべるでしょうか。

「総」という字が表しているように、私たちは病院全体に広く関わる業務をしています。病院を円滑に機能させるための、『みんなが働きやすい職場環境を整える』ことが主な仕事です。

具体的には社会保険の加入や産休・育休などの申請、県や国、保健所等へ提出する書類の作成や入退職時の諸手続きに寮・住宅や公用車、電話の管理。さらには郵便物の仕分けといった日常業務、診療情報や掲示物、祭りなどの広報活動に加え患者さんの送迎や設備の保守修理も総務課の仕事です。

病院を土台から支える縁の下の方たちポジションであり、大変なことも多いですが、総務業務を通して地域の皆さんの笑顔につながる事が私たちのやりがいの一つになっています。

当院をよりよい病院にしていくなため、私たち総務課も一丸となって職務を遂行していきます。なにかお気づきの点がございましたらお気軽にご相談ください。

春秋園だより



日に日に秋が深まる季節となり、朝晩の冷え込みが厳しく感じられるようになりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。

春秋園2階フロアでは、9月14日に敬老会を実施しました。いつものオヤツと違って行事用のオヤツを利用者様に提供しました。利用者様からは「とても美味しかったです」「また食べたいね」「いつもの

オヤツと違うからいいね」と言う

声が多く聞かれまして、また、余興として

職員の歌唱ライブをしました。利用者様からは「いい曲だね」「楽しいです」と言う

声が聞かれていました。季節によって各居室の担当職員が居室ドアに装飾しています。

居室だけでなく食堂の壁にもハロウィーンの装飾がされており、「にぎやかだね」「楽しみなね」「飾り付け上手だね」「手作りなのかな」など利用者様から声をかけられたり声が聞かれたりしています。

これから本格的に寒くなってきましたので、風邪など引かぬよう体調を崩されないよう身体に気を付けてお過ごし下さい。

(春秋園入所2階スタッフ一同)



Dr趣味リレー

研修医 正田 玲奈

私はお酒が大好きです。一家揃って酒飲みで、両親が晩酌しない日を見たことがありません。子供の頃、大人はお酒を飲む生き物なんだと勘違いしていました。

家で飲むこともありませんが、友達と居酒屋やバーに行くことが多いです。バーに行くとき色々なカクテルやリキュールが楽しめるのでワクワクが止まりません。

料理に合わせて色々なお酒を楽しみたい派で、ビールなら揚げ物(特に唐揚げ)、ワインならアヒージョや鶏のレバーパテがお気に入りの組み合わせです。ここ最近「たこわさ」とホテルイカをつまみに日本酒をちびちび飲むのにハマっています。日本酒と海鮮の相性は抜群で困ってしまいますね。

しかし大学時代に部活を引退してから、体重が鰻登りに増えてしまいました。医師の不養生にならないよう、頑張って運動しながらお酒と付き合っていきたいと思います。

入職者

①担当 ②専門とその紹介 ③出身大学 ④趣味 ⑤生年月日 血液型 星座

10月1日付

研修医 石川 諒

②半年間という短い期間にはなりますが、チームの一員という自覚を持ち、牛久愛和総合病院での研修を最大限に実りあるものにしていきたいです。

③国際医療福祉大学出身

④謎解き

⑤2000年10月23日 24

才 O型 天秤



10/1付入職
眼科 平岡 玲亜

①月・土

②眼科一般

③東京女子医科大学

④子育て・デイズニー・旅行

⑤1992年9月29日 33

才 O型 天秤



10/1付入職
救急医療科 福元 崇人

①月・火・木・金・土

②主に救急車で来院された方など、急病の方を担当します。初期対応を行い、必要により専門医をご紹介します。

③筑波大学卒

④子育てに奮闘中

■春秋園

■通所リハビリ

ドライバー 針長 偉織

安全運転に心がけ、何事にも、積極的に取り組んで参ります。

■ケアサービス部

介護職員 黒沢 祥平

介護老人保健施設は初めてではありますが、日々学ばせて頂き、貢献出来る様、努めてまいります。

《出来事ピックアップ》

お月見集会

10/6

10月6日「お月見集会」を行いました。子ども達があちこち散歩に行き、やっと見つけてきたススキと、お月見団子、果物、そして二日前に大汗をかきながら保育園の畑で収穫したさつま芋をお月様にお供えました。

集会では、由来やお供え物の紹介を聞いてから、保育士の人形劇を見ました。皆、とてもよく見ていました。その後、団子作りです。小麦粉と水を混ぜて小麦粉粘土を作り



ました。油粘土とは違う初めての感触です。「気持ちいい」と言いつつと持っている子。たくさんさんの団子を作り、並べる子など様々でした。出来た団子を三宝にのせ、お供え物を一緒に飾りました。そして午後のおやつで皆で団子とお供え物をわけて美味しく頂きました。(保育課係長 榊原)

編集だより

いよいよ11月になり、寒さが増してきました。手洗いうがい等の感染対策をしっかり行い、あたたかくして日々ご自愛ください。(Y・A)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最善の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター	Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス	Tel 029-874-8791
人工透析センター	
読影センター	
地域リハ・ステーション	
介護老人保健施設 春秋園	Tel 029-870-3100
ひたち野ステーションクリニック	Tel 029-896-6200
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久	Tel 029-817-5111

診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ・膠原病内科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科、血管内治療科

【専門外来】

循環器疾患専門外来、ペースメーカー専門外来、不整脈外来、肝疾患専門外来、糖尿病専門外来、甲状腺専門外来、血液専門外来、ストーマ（人工肛門・人工膀胱）専門外来、リウマチ専門外来、関節専門外来（股・膝）、脊椎外来・足部外来、スポーツ外来、乳腺専門外来、小児神経外来、発達障害（自閉症・学習障害等）専門外来、小児心理外来、小児科免疫外来、小児科循環器外来、口腔機能外来、皮膚科レーザー外来、内視鏡科、心臓血管外科、そけいヘルニア外来、下肢静脈瘤外来、再建外来、女性泌尿器科外来

